

### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	農業の収穫を音楽祭で祝い山形村を盛り上げる地域活性化事業
事業主体 (連絡先)	收音祭実行委員会 実行委員長 武藤 明 事務局長 増澤 靖揮 長野県東筑摩郡山形村 4948-5
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,894,619円 (うち支援金: 1,310,000円)

#### 事業内容

收音祭2015開催  
平成27年7月25日(土)、26日(日)  
清水高原スカイランドきよみず 屋外ゴルフ練習場跡地  
入場無料

- ・音楽ステージで各団体が演奏を披露する。  
村内では「やまがたウィンドアンサンブル」、「彌磨太鼓」、3姉妹ユニット「Rs (アース)」、「Kids Dance Box」や、愛知県からプロの和太鼓奏者「小林辰哉」特別出演や、和太鼓チーム「海燕」の出演、都内からはゲストとして「マジシャンのカノン」のマジックショーが行われる。
- ・同時開催としてシャトルバスの発着所となるアイティ21にて南伊勢町の観光協会の協力のもと、産地直送の物産展も開催。特産の「アオサのり」の配布や、イベント会場の飲食ブースのバーベキューに海産物が加わる。



【收音祭当日の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ①山形村の活性化
- ②山形村清水高原の認知度の向上と観光客の増加
- ③跡地からの会場づくりによる、村づくり意識、地元愛着度の向上
- ④音楽を通じ年齢・国籍を問わない交流から得られる技術・精神の向上

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・開催日に来場した後に、スカイランドきよみずへ入浴に来る方や、山形村のそばを食べに来るなど、日常から村へ訪れる人が増加している。
- ・清水高原の景色を楽しみに来る方や、当日立ち寄れなかった清水寺へ訪れる人が増加してきている。
- ・地元住民、出演者、特に村内の出演する子ども達が会場の改修などから準備をすることで、自ら作り上げる会場でステージに立つ事で、披露する演奏への意気込みの向上、その後の練習や発表へつながる精神を鍛えることができた。
- ・アンサンブル、和太鼓、バンド、ダンスなど、様々なジャンルの出演があることで、普段聴く事のない音楽を演奏する人達と交流することができ、技術・知識・精神を学ぶことができた。

#### ※自己評価【A】

##### 【理由】

事前からの準備に多数の協力者と意欲的な協力、さらに開催当日には想定以上の一般来場者数が会場に訪れた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

来年、再来年に向けて実行委員会を定期的に行い、今年の反省点の改善や来年の開催計画を立てる。来年開催は平成28年7月30(土)、31日(日)に決定し現在企画を進めている。また、收音祭で作りに上げている会場で別の催事の企画持込の相談もあり、今後様々な利用が期待できる、場所となってきた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある